



## 保健師職能委員長より

松波 実智誉

この1年間の活動を振り返ると、看護の日のイベントで「まちの保健室」に保健師が参加し、また、「保健師活動魅力発信パンフレット」の作成に取り組み、保健師活動をPRできた年であったと思います。職能委員のメンバーは病院等で活動する者が多く、住民の方が暮らしている地域で出会う機会が少ないため、改めて地域活動の面白さを実感できました。住民の生の声を聞くことも地域を把握する大事な保健師の仕事であることを理解できたという委員もいました。

四職能\*合同研修会では、専門・認定看護師さんの活躍ぶりを聞く機会となり、とてもいきいきと活躍されていることがわかりました。地域とのつながりをどのようにもつとよいかという悩みも聞き、まさに『にも包括』(精神障害にも対応した地域包括ケアシステム)の構築の考え方を再度振り返る機会にもなりました。

「保健師活動魅力発信パンフレット」の作成にあたっては、委員それぞれが、日頃の業務に集中していて、保健師活動の魅力について考える機会はないと思いますが、作成する中で保健師活動を振り返り文章にまとめてみると、多岐にわたる業務はとても魅力のあるものだと感じました。パンフレットの作成では、いかに高校生や看護学生さんに理解してもらえるか話し合いを重ねてきました。委員から保健師活動の面白さややりがい聞いていて、保健師ってやっぱり、人に寄り添い、住民と共に考えながら地域づくりに参加し、住民一人ひとりがその人らしい生き方ができるように支える良い仕事だと実感しました。

皆さまからも、今後の委員会活動のあり方について、ご意見、ご提案等いただけるとありがたいです。

\*四職能：保健師職能、助産師職能、看護師職能Ⅰ(病院領域)、看護師職能Ⅱ(介護・福祉関係施設・在宅等領域)



## 保健師職能委員としてのこの1年間の活動の感想、振り返り

私にとって印象的であったのは、「まちの保健室」への参加でした。関市のマーゴの屋内会場において、立ち寄られた市民の方々へ塩分チェックや保健指導を行わせて頂きました。お子さんからご高齢の方まで幅広い世代の方々と、普段の食生活を話題にしながら楽しく交流させて頂きました。保健師が人々の健康的な生活を守るための重要な役割であることを改めて感じる事ができ、とても貴重な体験となりました。

岩砂病院・岩砂マタニティ 地域包括支援センター岩野田  
木下 梨恵

今年度保健師職能の活動の一環として、高校生、学生向けに保健師の魅力を発信するパンフレットを作成しました。その中で私自身の病棟看護師としての経験と保健師としての視点をあらためて整理し、**予防や地域支援における保健師の専門性を再認識する機会**となりました。また地域包括支援センター、市町村、健診センター、企業など多様な現場での活動について情報を得る機会となり、**保健師が住民の生活に様々な形で寄り添う職種であることを再度実感**しました。

松波総合病院 前田 智恵子

昨年度から保健師職能委員を務めています。今回、委員会や看護協会の研修会を通じて、地域包括ケアシステムについて学ぶ機会を得ました。普段は健診センターで業務しているため、関わることの少ない職種の方々の意見や役割、そして活躍を知ることができ大変貴重な経験となりました。**地域で安心して暮らすためには、人に寄り添い、支え、そして繋げることが重要であり、その鍵を握るのが保健師であることを改めて実感**しました。

大垣徳洲会病院 近藤 里美



看護の日のイベント参加、四職能合同研修会、保健師魅力発信パンフレットの作成を通して、普段は触れることのできない多様な場で働く保健師や看護職の活動を知り、自身の活動を振り返りながら交流する貴重な機会となりました。魅力発信パンフレットでの発信を通じて、少しでも多くの方に保健師の役割ややりがい伝わり、将来を考えるきっかけにつながれば幸いです。

関市中央第2地域包括支援センター 斎藤 由記

近々完成!



今年度、特に印象に残った事業は「看護の日」イベントへの参加です。初めての取り組みでしたが、看護職が多様な分野で活躍していることを知る良い機会となりました。また、**臨地実習で関わりのある看護大学の協力も得て、連携しながらイベントを実施できたと感じ**ています。保健師の魅力発信事業では、職能委員間で協力してパンフレット作成に取り組み、**自身の経験や情報を次世代へ伝える貴重な機会**となりました。

公立東濃中部医療センター 近田 さおり

看護の日に「まちの保健室」で様々な人と触れ合えたことが印象に残っています。塩分チェックシートでは、飛騨の人は漬物をよく食べてみえることがわかりました。ちょうど夏だったこともあり、脱水症予防の塩分摂取にと食べてみえる方も多かったのですが、**気をつけてくださるといいなあとお話**しました。保健師魅力発信パンフレットでは、**あらためて保健師の魅力を立ち止まって深く考えることが**できました。素敵なパンフレットができましたので、ぜひご一読ください!

久美愛厚生病院 藤木 麻央

## 四職能合同研修会の報告

(テーマ: 専門・認定看護師の役割と地域との連携について考える)

開催日時: 令和7年11月8日(土) 午後 Zoom 研修 参加者: 42名

<感想> (アンケートより一部抜粋)

- ・訪問看護ステーションや地域との連携では、患者が、どのような療養場所を望み、どのような療養生活を送りたいのかを理解し、それに対して、専門性を生かした支援をしていることを知った。
- ・病院から地域への切れ目ないケア継続のためには、福祉関係や地域の職種との連携が必要。
- ・普段から顔の見える関係を作っていく必要がある。地域に発信できる場を多く持てるとよい。認定看護師の方々は専門職同士での交流が活発であるが、地域での多職種との連携の機会は少ないのではと感じた。

## 認定・専門看護師への相談、派遣依頼窓口を知っていますか？

→ 看護協会HP 「専門・認定看護師等登録・活用システム利用ガイド」  
を活用ください。



## 職場内で定期的に事例検討会をやってみよう！

昨年度、「人材育成を目指した事例検討会」の研修の中で実際に事例検討会を行いました。その1年後について職能委員で「支援後の経過について」と「今後の支援」について話し合いました。

テーマは、『市営住宅で暮らす高齢の母(要支援2)とアルコール依存症の長男』でした。長男はアルコールを再度飲み始め入院となりましたが、高齢の母は市営住宅で長女の支援を受けながら元気に生活してみえるそうです。支援の方向性として、高齢の母を中心に支援をしてきたことは結果的に良かったと判断できました。また、この事例を通して、職能委員間で事例を共有し、その後が『気になる』という意識が持てたことはとても良いことであると思いました。1回の事例検討会で、この『気になる』という意識を持つことは、職場内でも活かせるのではないのでしょうか。日々多忙な中で、定期的に事例検討会はできないと思われるかもしれませんが、実施することで『気になる』が職場内の会話、活気にもつながり、また、人材育成をするきっかけにもなると思います。

『ホワイトボード一つ用意してLET'S Try!』

参考: 日本看護協会: 令和3年3月発行「個別課題解決から地域課題解決につなげる!

複雑かつ多重課題事例を支援する事例検討会の手引」

: 保健師ジャーナル 2025 Vol.81 No.2 取り組もう、事例検討会

## 保健業務従事者のためのウェルビーイング向上研修(岐阜県看護協会主催)

講師:平林 慶史(有限会社/トコード)

新人や若手教育の担当者向け

- ・「私をよくみられたい」という我執からの脱却

大事なのは、「私が好かれること」ではなく「組織が成果を出すこと」

- ・対話の時の意見や質問は「あなた」に向けられたものではない

成果をよりよくするためのもの、あなたの行動をよりよくするためのもの

もっと仕事をドライにとらえよう！

⇒成果を出すために、割り切って考えることが大事

- ・現代人は「他人の感情」に疲れているのかもしれない

- ・指導しても、マニュアルを読むように伝えても、できない人がいる場合

⇒具体的に一つ一つ課題を分けてあげること大事、心理的効力感が高まる

- ・こまめに承認・確認する→ちゃんと「見ているよ」というメッセージを送るとよい

受講して  
気持ちが楽になった！

まさにそうかも！

来年度、新人を迎えるにあたって  
参考になった



## 2026年度 看護の日岐阜県大会 in 岐阜のご案内(まちの保健室)

日時:令和8年5月16日(土)10:00~15:00 (予定)

会場:マーサ21 北館 マーサスクエア

保健師職能の活動内容

- ・助産師職能委員会と合同でプレコンシャスケアについてPR
- ・生活習慣病予防(塩分チェック)
- ・保健師活動に興味のある高校生、看護学生さんにはパンフレットを使って保健師活動のPR

※その他の地域でも看護師等と共同で「看護協会まちの保健室」を実施予定

### 『保健師職能委員からのメッセージ』

岐阜県看護協会に入会して、一緒に活動、交流しませんか！

日々の業務で困っていることはありませんか？誰かに相談できていますか？

幅広く考える仲間と語り合い、専門性の維持向上に向けて活動する  
それが職能団体の活動です。皆で保健師活動の魅力発信していきましょう！

公益社団法人 岐阜県看護協会

〒500-8384 岐阜市藪田南5-14-53 岐阜県県民ふれあい会館1棟5階

TEL 058-277-1008 ホームページ <https://gifu-kango.or.jp>